

NPO・行政協働事業助成事業 実績報告

団体名	神戸まちづくり研究所	代表者名	小林 郁雄
事業名	淡路地域プラットフォーム形成事業		
協働の相手方	兵庫県淡路県民局県民生活室 特定非営利活動法人ひょうご・まち・くらし研究所 兵庫県立大学政策科学研究所 淡路でプラットフォームをつくる会		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2013 年 8 月 1 日 (木)	<第 1 回淡路でプラットフォームをつくる会> 洲本総合庁舎職員福利センター多目的ホール 13 名参加 ☐ 今までの取り組み ☐ NPO・行政協働事業助成申請内容 ☐ 具体的取り組み
2013 年 9 月 27 日 (金)	<第 1 回あわじ地域づくりラウンドテーブル> 生田村県民交流広場多目的ホール 46 名参加 ■ 活動紹介 「生田村県民交流広場」について ・田村 伊久男さん（生田地域活性協議会事務局長） ■ 意見交換「後継者の育成」「経費の確保」「情報発信」 ○ まとめ ・野崎 隆一さん（NPO 法人神戸まちづくり研究所理事・事務局長） ・加藤 恵正さん（兵庫県立大学地域創造機構政策科学研究所教授）
2013 年 10 月 17 日 (木)	<第 2 回淡路でプラットフォームをつくる会> 洲本総合庁舎職員福利センター多目的ホール 11 名参加 ☐ 事業進捗状況 ☐ あわじ地域づくりラウンドテーブル ☐ 内陸部（里山地域）交流会 ☐ モデル地区
2013 年 11 月 12 日 (火)	<阿万地区（吉備国際大学）訪問> 吉備国際大学学部長室 阿万地区公民館 7 名参加 ○ 吉備国際大学：第 3 回あわじ地域づくりラウンドテーブルの打ち合わせ ○ 阿万地区：地区の今後の取り組みの可能性
2013 年 11 月 26 日 (火)	<第 2 回あわじ地域づくりラウンドテーブル> あわじ花山水バーベキューサイト 38 名参加 ■ 活動紹介 「千草・竹原地区の取り組み」 ・太田 明広さん（竹原地域活性化委員） ■ 意見交換「休耕田、休耕地の利活用について」 ○ まとめ ・山口 一史さん（NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所常務理事）

2013 年 12 月 11 日 (火)	<内陸部交流会> 里山地域の交流会 part I 『里山地域の未来を考える』 五斗長垣内遺跡活用拠点施設 48 名参加 ■ 開催趣旨 ・野崎 隆一さん (NPO 法人神戸まちづくり研究所理事・事務局長) ■ 活動紹介『五斗長垣内遺跡活用活動紹介』 ・高田 一民さん (五斗長まちづくり協議会事務局) ■ 事例発表 ○『過疎高齢化の交通手段調査』 ・山口 一史さん (NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所常務理事) ○『住民参加によるコミュニティバス運行 (長沢地区)』 ・仲野 孝夫さん (長沢コミバス運行委員会) ○『あわ神・あわ姫バスの運行について』 ・内田 哲也さん (淡路市企画部まちづくり政策課係長) ■ 意見交換『里山地域の課題』 ○ まとめ ・山口 一史さん (NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所常務理事)
2014 年 1 月 18 日 (土)	<第 3 回あわじ地域づくりラウンドテーブル> 吉備国際大学地域創成農学部 46 名参加 ■ 事例発表等 「吉備国際大学の教育方針」について ・内藤正明教授 (吉備国際大学地域創成農学部) 「淡路と大学の生活」について ・今村友一さん、松岡優司さん、赤木大典さん、横野皇成さん (学生) 「学生の活躍に期待する」 ・喜田憲和さん (南あわじ市市長公室課長) ■ 意見交換「大学と地域の関わり方」について ○ まとめ ・加藤 恵正さん (兵庫県立大学地域創造機構政策科学研究所教授)
2014 年 2 月 5 日 (水)	<第 3 回淡路でプラットフォームをつくる会> 洲本総合庁舎職員福利センター多目的ホール 13 名参加 ☐ 事業進捗状況 ☐ あわじ地域づくりラウンドテーブルの振り返り ☐ 里山地域の交流会 part I 『里山地域の未来を考える』の振り返り ☐ まとめフォーラム ☐ 次年度に向けて
2014 年 3 月 20 日 (木)	<まとめフォーラム> 洲本市文化体育館 1F 会議室 54 名参加 ■ 地域づくり活動報告 ■ 身近な地域の課題解決を支援するプラットフォームの活動報告 ■ 意見交換 ○ 中間インタビュー ○ グループ意見発表 ○ 会場発言 ○ コメント
2014 年 3 月 20 日 (木)	<第 4 回淡路でプラットフォームをつくる会> 洲本市文化体育館 1F 会議室 14 名参加 ☐ 「淡路でプラットフォームをつくる会」検討会報告 ☐ 意見交換

効果と成果

地域再生のために団体やグループが課題を持ち込み共有し連携して解決を図っていくことができる地域型プラットフォーム形成事業に取り組んできた。その２年間（2011～2012年度）の活動で、島内での担い手の中からテーマ型及び地域型活動のリーダー達による「淡路にプラットフォームをつくる会」が生まれた。2013年度はそのコアメンバーの活動を支援することで、県民局が主催するあわじ地域づくりラウンドテーブルの企画・運営を行い、里山地域の交流会を開催することを通して、コアメンバーの現状認識の共有とスキルの向上が図られた。今後は淡路島固有の課題を協働で解決支援するプラットフォームとしてケーススタディを重ねながら展開していく予定である。

収支決算書

(収 入)

項 目	金額 (円)
N P O ・ 行政協働事業助成金	1, 000, 000
自己資金	53, 284
合 計	1, 053, 284

(支 出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直 接 経 費	謝金	240, 000	240, 000
	旅費交通費	285, 450	285, 450
	会場費	12, 500	12, 500
	人件費	299, 500	299, 500
	小 計	837, 450	837, 450
間接経費（一般管理費）		215, 834	215, 834
合 計		1, 053, 284	1, 053, 284